

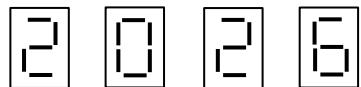
受験算数の基礎



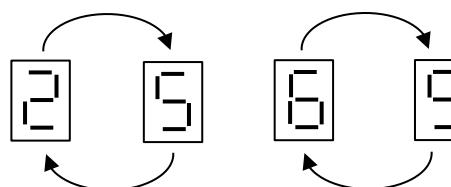
試行力問題～子どもから大人まで～

デジタル数字カードと計算・3

デジタル数字の0, 2, 2, 6が印字された透明なカードを並べて、2026を表しました。



透明なカードは、向きを変えたりひっくり返したりすることで2のカードは5, 6のカードは9を表すことができるので、0, 2, 2, 6のカードで9052を表すことなどが可能です。



このように、0, 2, 2, 6のカードで表すことのできる4けたの整数どうしのたし算やひき算をします。たとえば、 $2026 + 9052 = 11078$, $9052 - 2026 = 7026$ です。

(1) 0, 2, 2, 6のカードで表すことができる2個の整数のたし算の答えが11111になりました。
このようなたし算を1つ答えなさい。

(2) 0, 2, 2, 6のカードで表すことができる3個の整数のたし算の答えが6666になりました。
このようなたし算を1つ答えなさい。

(3) 0, 2, 2, 6のカードで表すことができる2個の整数のひき算の答えが111になりました。
このようなひき算を1つ答えなさい。

受験算数の基礎



試行力問題～子どもから大人まで～

デジタル数字カードと計算・3

解答例 (1) $5905 + 5206$ (2) $2095 + 2062 + 2509$
(3) $2620 - 2509$

…がんばって探しましょう。先に千の位を考えると解きやすいかもしれません。